

「緊急提言」を強要する「奴隷になれ」

88集会の成功にむけて
シリーズ7

日刊 勤労千葉

83. 8. 5

No. 1409

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二二（七二〇七）

無権利・大合理化、戦争を打ち破れ

八月二日、国鉄再建監理委員会は、中曽根首相に「『国鉄再建』に関する『緊急提言』」を提出した。その内容の骨子は以下のような大攻撃である。

八月二日、国鉄再建監理委員会は、中曽根首相に「『国鉄再建』に関する『緊急提言』」を提出した。その内容の骨子は以下のような大攻撃である。

成田、外房、内房線の分離を
もくろむ反動的「緊急提言」

8・8・10・9に
決起することこそ勝利の道

- ① 「職場規律の確立と管理体制の強化」である。「組織全般にたいする抜本的な見直し」とのべているように、人と体制を強化し、専制的職場支配権を確立せんとする攻撃である。
- ② 大合理化攻撃である。地方交通線の廃止と共に在来幹線（全国に70線区）のうち赤字線区は、国鉄からの分離を検討する。→成田、外房、内房線はこれによると分離。
- ③ 貨物大合理化→強制配転、首切りをやってくる。
- ④ 手・小荷物の合理化→六二年度まで全面廃止。
- ⑤ 自動車、工場、病院合理化。
- ⑥ 要員の全面削減、低賃金、運賃値上げである。以上の攻撃について八五年度までに実施せんとしている。

無権利、生活破壊、戦争への攻撃

この「緊急提言」によって国鉄労働運動解体攻撃は一層激化する。

攻撃の第一は、職場闘争を圧殺し、団結を破壊し、当局の奴隷になることをわれわれに強要してきている。

第二は、大合理化により三十二万人→二十五万人体制にせんとしてきていることである。

第三は、国鉄危機（赤字）の責任を全て国鉄労働者、人民に転嫁し、運賃値上げ→大衆収奪、賃金抑制、生活破壊、無権利を強制する攻撃である。

反動中曽根政権は、国家危機、国鉄危機の一切の犠牲を国鉄労働者→労働者階級人民におしつけ、三里塚闘争、国鉄労働運動→戦後労働運動をはじめとす一切のたたかいを圧殺し、無権利、生活破壊、戦争へのめりこもうとしている。

いかに勝利するか。

その第一は、最も勝利の展望をもちとっている三里塚闘争の爆発で中曽根政権を打倒することである。三里塚闘争の勝利は、軍事大国化、改憲、大増税、大合理化、無権利、生活破壊などの全反動をうち破ることができる。8・8に総決起せよ。10・9へ！

その第二は、三里塚闘争の勝利を軸に、それとたく結合して、国鉄労働運動破壊攻撃を不屈・実力闘争の立場を堅持してたたかいぬくことである。

その第三は、動労「本部」革マルを追放一層し、動労大改革を実現することである。入浴・動乗勤、貨物合理化の裏切りを絶対許すな。動労千葉の団結をうちかため10・9根こそぎ決起かちとろう。

不採算幹線は分離



▲緊急提言の骨子▼
①組織の強化、タテ割り組織の改善
②幹部職任用法の改善
③能力主義原則の再考、昇格と要員の削減
④地域格差運賃制度への転換
⑤戦時規格正備品の選定
⑥特定地方の整理促進
⑦赤字線区の分離
⑧貨物の拠点間輸送体制への転換
⑨荷物運送停止（六二年度）
⑩民営並行路線バスの整理
⑪民営並行路線バスの整理
⑫民営並行路線バスの整理

国鉄再建 監理委が緊急提言

運賃は地域格差制

手小荷物 62年度に原則廃止

(8/3)

▲赤字▼
函館、千歳、室蘭、根室（以上、北海道）東北、常磐、奥羽、羽越、磐城、仙石、仙山、上越、信越、両毛、水戸、武蔵野（成田川越、内房、外房、京葉、赤羽、東海道、中央、横須賀、鶴見、南武、相模、御殿場、篠ノ井、伊東、北陸、湖西、福知山、草津、後援、片町、関西、阪和、奈良、和歌山、備前、山陽、山陽、以上、本州）予讃、高松、土讃（以上、四国）鹿児島、日豊、長崎、佐世保、熊本、筑肥（以上、九州）
▲黒字▼
山手、東海道、山陽新幹線、高崎、総武、根岸、横浜、大塚線